

東海道五十三次 27 番目の宿場



2026(令和8)年8月21日

袋井市長定例記者会見資料

危機管理部 危機管理課

～「自助」の備えを確認しよう！～

『袋井市防災備蓄促進キャンペーン』を初めて実施します

◇本市では、家庭における防災減災対策(自助)の推進を図り、市民の防災意識の啓発と災害への備えを促すことを目的に、趣旨に賛同いただいた事業者とともに『防災備蓄促進キャンペーン』を今年度初めて実施します。

◇本キャンペーンでは、日常的に消費する食料品等を多めに購入し、消費した分を買い足していく備蓄手法「ローリングストック」や、普段利用している商品やサービスを災害時にも役立てようとする考え方「フェーズフリー」によって蓄える重要性を啓発します。

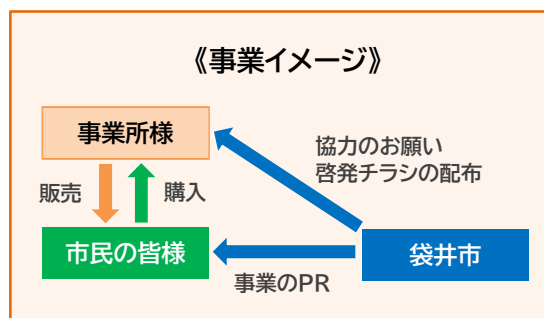
◇今回は8月30日からの「防災週間」に合わせ、市内の各賛同事業所において、防災グッズや備蓄食品等の特設コーナー設置や市作成リーフレットなどの配布を行い、家庭や企業での備蓄をはじめとする防災意識の向上を図ります。

【概要】

1. キャンペーン開始日 : 2026(令和8)年8月30日(日) ※開始日は、事業所によって異なります。

2. 協力いただける事業所 : 10店舗(7月31日現在)

- (1) カインズ袋井店
- (2) コーナンノブレスパーク袋井店
- (3) コメリハード&グリーン袋井高尾店
- (4) イオン袋井店
- (5) マックスバリュ袋井豊沢店
- (6) 杏林堂薬局・ドラッグストア袋井旭町店、
袋井国本店、袋井下山梨店、袋井西田店
- (7) 遠鉄ストア袋井久能店



3. 事業所の実施内容(※実施内容は事業所によって異なります。)

- (1) 啓発チラシの設置・配布
 - (2) 備蓄品の特設コーナーの設置(※販売する備蓄品は事業所によって異なります。)
 - ① 8月30日(日)～9月5日(土)の防災週間にあわせて実施
 - ② 11月15日(日)～11月21日(土)の静岡県・磐田市・袋井市・森町総合防災訓練にあわせて実施
 - ③ 12月6日(日)「地域防災の日」の前後にあわせて実施
 - ④ 市内事業所の販売計画にあわせて随時実施
- 販売する備蓄品の一例 : 食料品、簡易トイレ、照明器具、ブランケット など

4. 本市の実施内容

(1) 啓発チラシの提供

キャンペーン用のチラシとして、市からの啓発(備蓄品リスト等)を掲載《別添チラシ参照》。
そのほか、備蓄やトイレに関する啓発チラシを提供。



(2) 市ホームページやメローねっとでの情報発信

協力事業所掲載や事業所による備蓄品の特設コーナー設置について、市ホームページ及び市情報配信サービス「メローねっと」で情報発信。

(3) 市公式インスタグラムを活用した事業PR

内閣府が2026年2月20日から呼びかけている取組:「#防災を日常に」プロジェクト(※)の一環として、各事業所での実施内容を掲載。

※「#防災を日常に」プロジェクト

家具の固定や食料品の備蓄、感電ブレーカーの設置など、災害への備えを特別なことではなく「当たり前の日常」にすることを目指し、SNS等での発信や民間企業・自治体との連携を推進。